

高姫西SSH通信

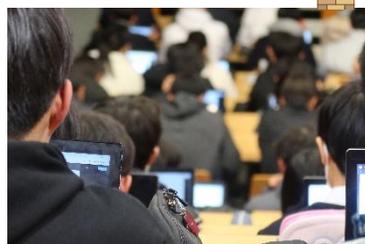
vol.7 2024.12

寒さが厳しい季節になりました。手洗いうがいを徹底して、体調を崩さないように気を付けましょう。課題研究も集大成になります。チームで研究した成果を発表しましたが、まだまだ探究活動は続きます。最後まで走り抜けられるように頑張りましょう。

1年生

○研究倫理に関する講座

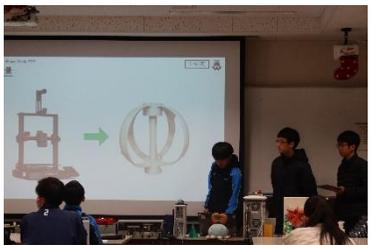
12/20(金)に大講義室で京都大学の久富先生をお招きして研究倫理に関する講座が行われました。講座中は講座中に聞かれる質問にパソコンを使ってリアルタイムで答えていき、生徒一人ひとりの考えを確認しながら進行しました。実際にあった実験例をもとに、これの何がいけなかったのか、自分が同じ立場ならどう思うかをよく考えました。これから課題研究に取り組むにあたって、研究倫理について考えることは非常に大切です。研究方法、研究内容が適切かどうかをよく考えて、出来るだけ様々な立場の人の視点に立って課題研究を進めていきましょう。



2年生

○課題研究発表会

12/23(月)に課題研究発表会が行われました。各教室に分かれ、2年生が研究成果をポスターやスライドにまとめて1年生や発表時間以外の2年生に向けて発表しました。発表会では1年生が、事前に2年生の研究内容がまとめられているアブストラクトを確認して、目当ての発表が行われている教室に発表を聞きに行きました。発表時間や発表場所をよく確認して自分が興味のある発表を見に行くことで、1年生は来年自分たちが行う課題研究がより具体的に想像できたのではないかと思います。発表が終わったら、フォームに発表チームの評価を行い“Good job! シート”に発表の感想を記入して発表者に直接手渡しで渡しました。



SSHの活動

台湾研修

2年国際理学科の生徒を対象に、12月15日(日)～12月19日(木)の5日間にわたって台湾研修が行われました。

台湾研修では15日に台湾へ入国、16日に国立台湾大学の学生と交流会を行い、その後班別研修を行いました。17日にはTSMCの半導体ミュージアムを見学し、清華大学の学生とランチミーティングを行った後、研究室に訪問して物理学の実験を体験してもらいました。18日に台湾彰化女子高級中學へ訪問したときは、熱烈に歓迎して頂き、授業と部活動に参加することができました。その日の夜は食後に夜市を散策しました。19日には故宮博物院を見学、その日の夜日本に帰国しました。生徒たちは台湾研修に参加して、多くの台湾の文化や技術に触れ、楽しみながら自らの世界を広げることが出来たのではないかと思います。今回の研修で得た経験をこれからは活かして行ってほしいです。



コンテスト|受賞した探究活動一覧

第15回 坊ちゃん科学賞研究論文コンテスト(高校部門)

【入賞】

- ・ため池が周辺地域の気温とWBGTに及ぼす影響
(小林 菜央華、上川 瑠奈、本家 葉桜)
- ・アフターコロナに向けた兵庫県観光復興のための施策の提案
(藤田 雄大、都築 晴久)

【佳作】

- ・スクラブの代用品についての研究
(泉原 莊汰、湯浅 元晴、鈴木 崇平)
- ・海洋酸性化とヒラメの成長度合い
(川田 ののか、阪口 一ノ佑、田中 峻雅、山口 陽由佳)

【奨励賞】

- ・カタツムリの殻における防汚効果について
(南 咲妃)

第68回 全国学芸サイエンスコンクール 人文社会科学部 高校生部門

【入賞】

- ・単語の分散表現を用いた日本語形容詞の通時的な意味変化傾向の研究
(改發 尚雅、三木 駆人、渡邊 佳歩)